



平成 20年
7月

キューケンホフ公園（オランダ）

〈赤磐医師会病院基本理念〉

- ❁ 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- ❁ 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- ❁ かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。

当院における健康診断について

赤磐医師会病院 内科医長 大山 正史

2008年4月から、今までの基本健診からメタボリックシンドローム予備軍を早期発見することなどを目的とした特定健康審査・特定保健指導が始まりました。

従来、健康診断を受診することも、またその結果について対策をたてることも比較的、個人の自由に任されていましたが、この特定健診制度では対象者の受診は保険者の義務とされ、健診の結果から階層化がなされ、「情報提供」、「動機づけ支援」、「積極的支援」のそれぞれのグループについて保健指導が行われます。(図1、図2)

保健指導には医師、研修を受けた看護師、保健師、栄養士が担当することになっております。当院でも健診委員会において体制を整えました。保険者も受診券を発行し、特定健診対象となる方も徐々に来院されていきます。がん検診については昨年とほぼ同様に行われる予定です。赤磐市の大腸がん検診は今年も当院が担当します。又、乳がん検診にも今年度から参加します。

当院ではMDCT、MRIが導入されており、内臓脂肪測定(図3)、非造影の脳血管の3D画像(図4)が撮影可能で、特定健診(メタボ健診)、脳ドックへの応用が可能です。

また、当院のCT装置は低線量のヘリカルCTとして検査ができ、CTを利用した高精度の肺癌検診も実施できます。

熱心な健診委員会のメンバーとともに健診事業を推進し、生活習慣病、癌などの早期発見、早期治療に邁進してゆきたいと思っております。



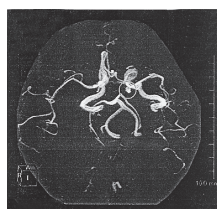
健診委員会メンバー

●「メタボ健診」項目一覧 (図1)

1. 問診	既往歴・喫煙の有無・服薬歴・自覚症状など
2. 肥満チェック	身長・体重・BMI・腹囲
3. 血圧チェック	
4. 血液チェック	肝機能(GOT・GPT・γ-GTP) 脂質(中性脂肪・HDL、LDLコレステロール) 血糖
5. 尿検査	尿糖・尿タンパク
6. 必要時	心電図・貧血検査など

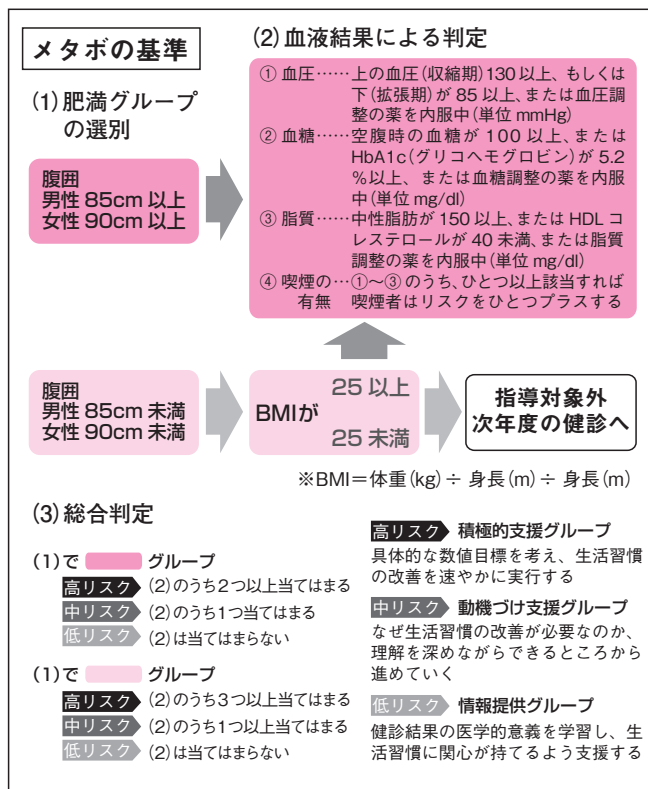


(図3)



(図4)

(図2)



(図1, 2: 健診読本(株)オアシスより)

赤磐医師会病院も病院機能評価の認定を受ける

事務長 岩上 光一

最近では住民の医療に対する認識の高まりを背景に、医療提供体制や、医療サービスを客観的に評価し、その結果に係る情報提供が求められています。

病院が提供する医療内容の評価については、(財)日本医療機能評価機構が第三者の立場で病院の機能評価を行う「病院機能評価」が実施されていて、全国の病院の28.0%がその認定を受けています。(平成20年6月現在)

赤磐医師会病院も、地域の中にあって信頼される病院を目指すためには第三者による外部評価を受けることが重要であると考え、2年あまり前から病院機能評価の審査を受けるため、病院をあげて見直しや改善の取り組みを進めて参りました。

審査は、病院の運営、医療の安全と質の確保、適切な看護の提供、患者サービス等々数多くの項目にわたりましたが、どうにか無事合格し、今年4月21日付で「認定証」を受け取ることが出来ました。

認定されたからにはこれからが大変ですが、力を合わせ医療の質の向上に取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願い致します。



かかりつけ医をもちましよう 家族みんなの健康のために

病院駐車場の入り口にこんな白い塔が(けっして白い巨塔ではありません)見えます。

かかりつけ医とは、家族の日常的な診療や健康管理をしてくれる身近なお医者さんのことです。そんな「いつもの診療所(医院)」の信頼できるお医者さんを持ちましよう。

1. 比較的待ち時間が短く、受診の手続きも簡単でじっくり診察してくれます。
2. 入院や検査が必要な場合などに、適切な病院・診療科を指示、紹介してもらえます。
3. 食事面など、日常の健康管理のアドバイスをしてくれます。
4. 家族の病状、病歴、健康状態を把握しているので、いざというときにすぐ対応してもらえます。

院内環境整備の推進

この度日本医療機能評価機構による審査の結果、病院機能評価の認定を受けることができました。その中で患者サービスにおいて、適切な環境と患者様の満足にどのような取り組みをしているかも評価されます。院内各委員会で討議する中で、また「患者さまご意見箱」にも寄せられていた環境整備についての声も参考にしながら平成17年から少しずつですが取り組んできました。昭和57年開設以来救急室ドア、患者用トイレなど念願のリフォームをしました。患者様に少しでも気持ちよく安心してご利用していただきたいと思います。

※医師会病院のリフォームの一部をご紹介します。



①病室洗面所の改修
(H17～H18)



②西・南3階浴室の新しい介護浴槽 (H19・10)



③1階患者様用トイレ
ウォシュレット付きで安全、清潔！(H20.6)



④救急室ドア 開き戸から、引き戸に (H20.6)

第7回 赤磐医師会・赤磐医師会病院

合同ボーリング大会を開催！ (平成20年7月10日)



- 1位 那須 好滋
(那須眼科医院)
- 2位 国末 明正
(医師会病院)
- 3位 橋本 文子
(医師会病院)



滝澤先生(岡山東部脳神経外科)の
始球でプレーボール



優勝おめでとうございます！

PicUp!!



がんばってます!!

診療情報管理室と診療情報管理士

1 診療情報管理士（HIM＝Health Information Manager）って何？

あまり耳慣れない職種だと思われるのですが、(社)日本病院会、(社)全日本病院協会、(社)日本医療法人会、(社)日本精神科病院協会の四病院団体協議会と、(財)医療研修推進財団が実施する2年間の通信教育によって養成され、所定の科目を履修し試験に合格したものを5団体が共同認定して、診療情報管理士という名称で登録されます。そのほか、すでに大学、専門学校での専門教育も実施されています。



2 診療情報管理室での業務

- ① 退院時要約の管理
完成状況の把握、国際疾病分類ICD10でのコーディング、手術・処置分類のコーディング等を行っています。
- ② 統計作成業務
新入院疾病、退院疾病、死亡、繰り越し入院の疾病、新生物の分類等統計業務を行っています。
- ③ 患者様への診療情報の提供
診療録・カルテの開示など個人情報の開示請求への対応を行っています。
- ④ 退院後の診療録の量的点検
乱丁、サイン漏れなどの物的な点検を行っています。
- ⑤ 診療録の院内貸出・返却の管理
診療録は職務上必要なときに、貸出し、返却の管理を行っています。

3 今後の課題…

この度、病院機能評価の認定を受けましたが、診療録管理については課題も多いものと考えています。退院時要約の早期作成を始め、同意書などの各種文書の様式の標準化、傷病名や医療用語の院内での標準化等、診療情報の提供（カルテの開示）に耐えうる診療録の整備などに今後力を入れて行く必要があります。

現在、診療情報管理室は独り体制ですが、今後の地域の皆様のためにより良い病院となる様、業務に携わって行けたらと思っています。

診療情報管理士 三浦 速人



材料 (12等分)

1人分 70kcal

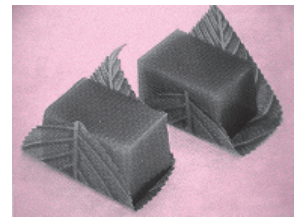
粉寒天 5g
水 300g
グラニュー糖 90g
白あん 300g
くず粉 5g
水 20g
A { 抹茶 2g
砂糖 5g
ぬるま湯 15g
人工桜葉

ひすい羹^{かん}

(抹茶羊羹をのど越しよく寒天で仕上げました。冷たくしてどうぞ...)

作り方

- ① 寒天を分量の水に浸し膨潤させ (30分)、火にかけ煮とかしてグラニュー糖を加えて強火で煮ます。
- ② ①に白あんを小さくして入れ、煮たてで水溶きしたくず粉を加えて手早く混ぜ合わせ火を止めます。
- ③ Aをよく混ぜて茶こしでこし、②を大さじ3～4杯加えて混ぜ合わせた後、②に入れ全体に合わせます。
- ④ 粗熱をとって型に入れ冷やし固めます。
- ⑤ 12等分に切り分け、桜葉で飾ります。



ホームメイド協会 レシピ集より

ポエムコーナー

青空になる
窓を開けるとキラキラ輝く太陽の光
空に一面に広がる青い大地
でも今は 自由に飛ぶことができない
「どうしてだろう」と自分に勇気を出す
ふたつの翼があればどんなに楽しく飛べるのか
そう思い草原を走ってみた
すると一瞬に風が吹いて
私は翼がある人間になった
そして青空と一緒に飛んでいた
雲と走る私は最高だった!!
いつかこの地球(ほし)を飛んでいきたい
そしてずっと永遠(とわ)に青空になるようにしたい

黒田 秀章

poem

あとかき

- コ ミュニケーション(対話)
- ス マイル(笑顔)
- モ ビリティ(機敏性)
- ス キル(技術)

新年度に入り3ヶ月ほど経過しましたが国内、国外ともに大規模な災害が発生し、自然の脅威を改めて実感させられました。

当院においては昨年11月に審査を受けました「病院機能評価」ですが、4月21日付で東備地域では初めて承認されました。その概要については誌面をご覧いただきたいと思います。

今後は承認された質、サービスをどのように維持、向上させていくか、患者の皆様とにかくそれを提供していくか、病院機能評価はゴールではなくスタートであることを肝に銘じ、皆様のお役に立てよう職員一同行動していきたいと思っています。

地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

E-mail: akaiwahp@gamma.ocn.ne.jp http://www12.ocn.ne.jp/~akaiwahp/

発行日 平成20年7月15日

